

2022年12月23日  
九州旅客鉄道株式会社

## JR九州グループにおけるパスワードで暗号化したファイルを添付したメール（PPAP）の利用廃止に関するお知らせ

JR九州グループは、社員が業務で使用するメールアカウントにおけるパスワードで暗号化したファイルを添付したメール（以下、「PPAP」）の利用を廃止しますのでお知らせします。お客さまならびにお取引先企業、関係機関の皆さまには、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 1 PPAPの利用廃止日

2023年1月中旬～3月

※JR九州及びJR九州グループ各社で順次実施いたします

### 2 利用廃止対象

パスワードで暗号化されているファイルが添付された送信・受信メール

### 3 今後のデータ授受

パスワードで暗号化されたファイルが添付された送信・受信メールはJR九州グループ従業員に対して、配送を抑止したことを通知します。

お客さまならびにお取引先企業、関係機関の皆さまにおかれましては、今後のデータ授受の方法につきまして、適宜担当者にご相談ください。

### 4 利用廃止の背景

PPAPは、ファイルが暗号化されているため、「暗号化ファイル内にウイルスを含む場合にセキュリティ製品で検知できない」、「暗号化ZIPファイルは容易に解析可能」といった指摘が増加しています。米国サイバーセキュリティ・インフラストラクチャセキュリティ庁（CISA）は、これらのファイルをブロックする対策を提唱しており、国内でもPPAPの利用廃止が進んでいます。

こうした背景を踏まえ、当社グループの情報セキュリティをより一層強化するため、PPAPの利用を廃止いたします。